

行政評価シート(事後評価)

コード 9-3-9	事務事業名 不登校児童・生徒への対応「スキップ(適応指導)教室」	所管部課 教育部教育指導課
--------------	-------------------------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	不登校の児童・生徒について、一人ひとりの状態に応じた個別指導計画に基づき指導する教室である。毎日の通室を安定させ、基本的な生活習慣の確立、学力の回復、社会性の育成により、学校復帰及び社会人として自立させることを目指している。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要・補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	スキップ教室は西原総合教育施設と保谷小学校別棟に設置されている。退職校長・教職経験者や臨床心理士(都・市嘱託員、臨時職員)を、指導員として配置している。 教室は通室制とし、個別的な指導と集団生活を通して心理的安定と基礎学力の補充を行ない、児童・生徒の社会性の発達を促進させる場とする。また、在籍学校との連携のため、在籍学校よりも始業日を遅らせたり終業日を早めたりして、学校復帰の機会を作っている。長期休業中の補習の実施、体験学習や校外学習等を取り入れている。 事業費の内訳は、報酬・賃金・報償費・旅費・需用費・役務費・使用料及び賃借料・備品購入費である(平成20年度)。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			10,416	9,880	11,017
財源	国庫支出金・都支出金	千円	1,515	1,235	2,431	2,431
	地方債					
	内:その他( )					
財源内訳	一般財源		8,901	8,645	8,586	9,639
所要人員(B)	人		0.50	0.60	0.60	0.60
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		4,093	4,897	4,897	4,897
臨時職員等賃金(C')	千円		2,930	2,865	3,332	10,511
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		17,439	17,642	19,246	27,478
単位当たりコスト						
(E)=(D)/( 教室の開室日数 )	千円		#VALUE!	#VALUE!	102	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	体験学習・校外学習数	実績値	回	-	-	36	
教室の開室日数	実績値	日	-	-	189		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 適応指導教室で実施した体験・校外学習の述べ回数(2教室分) 1年間で教室を開室している日数							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一次 児童・生徒の入室率	目標値	%				
実績値		%		-	21.5	27.6	
二次 児童・生徒の通室率	目標値	%					60.9
	実績値	%		60.0	57.1	65.7	
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次) (適応指導教室に入室した児童・生徒数/不登校児童・生徒数) × 100 (二次) 児童・生徒の通室率平均値(出席日数/出席すべき日数(各児童・生徒の合計))/通室児童・生徒数 × 100							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	校長会等からは、児童・生徒の安定した通室と、教科学習と体験学習のさらなる充実のために、職員勤務体制(年度途中の児童生徒数増加に見合った職員配置)や教室環境の整備(体験学習ができる設備の拡充)が望まれている。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	非常勤職の指導員で運営している(常勤職をおいているのは、26市中1市)。退職校長だけでなく、臨床心理士もおいている(心理専門職をおいているのは26市中9市)。カッコ内は平成19年度の状況
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	市内には不登校児童・生徒を対象とした民間フリースクールがあるが、個別教科学習が主活動のため、適応指導教室で提供するサービスとは異なる。

コード 9-3-9	事務事業名 不登校児童・生徒への対応「スキップ(適応指導)教室」	所管部課 教育部教育指導課
--------------	-------------------------------------	------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成19年度は44人の不登校児童・生徒が入室した。不登校の背景が様々な中、教育相談事業の入室相談や在籍校の判断の元で、教室への入室が適切な者に対し、通室を勧めていくことが必要となる。教室で受け入れられる人数の限界もあるが、さらに多くの不登校児童・生徒の通室を促進する方策の検討が必要である。</p> <p>入室後、安定した通室ができるように学力面だけでなく、心理面、生活指導面等、多方面から児童・生徒、保護者に指導・支援をしている。しかし、不安定な通室が続く者もあり、これを解消するための児童・生徒理解と、有効な手立てについて検討を進めることが課題となっている。</p> <p>市民に対しては、市報や西東京の教育で周知し、学校へは校長会等で紹介している。今後、学校との連携をより密にしていくこと、通室する児童・生徒自身のニーズについても把握し、2教室それぞれの特色を明確にしなが、教室の体制をさらに整えていく必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>現在の入室児童・生徒数は平成19年度で44人となっており、不登校の背景等が年々複雑化するなか、個別指導の強化と指導員の強化が課題となっているが、事業自体は一定の評価はできる。問題は、不登校児童等の学校への復帰において不可欠となる学校との連携に関して学校格差があり、情報提供等が必ずしもスムーズに行っていない状況にある。市の教育行政施策の一環として実施している以上、所管課として、学校間格差をなくす手立て等についての検討が必要である。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>不登校の児童・生徒の学校復帰や自立を支援する観点から、引き続き実施すべき事業である。実施にあたっては、複雑化・多様化する不登校に的確に対応していくために、一次評価、二次評価にあるとおり、指導体制や学校との連携の強化に努められたい。</p>